

口腔の切除術と頸部廓清術を受けられる患者さんへ

患者ID
氏名

担当医
担当看護師
配布日

	入院:1病日 手術1日前	2病日 手術前	3病日 手術後	4~5病日 手術後2~3日目	6~9病日 手術後4~7日目	10~15病日 手術後8~13日目	16~31病日 手術後14~29日目	32病日:退院 手術後30日目	【退院後の生活について】
達成目標	・手術後の経過について理解できる		・出血がない ・痛みによる苦痛がない				・退院指導の内容を理解できる ・口腔ケアを実施できる		<p>・入院中に行っていた口腔ケアは、次回外来受診日まで継続してください</p> <p>・次回外来受診日まで、退院時に食べていた軟らかさの食事をおとりください。例えば、市販のスープやレトルト食品、栄養補助食品などもご利用ください</p> <p>以下の症状がある時はご連絡ください</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出血がある ・鎮痛剤を使用しても痛みが続く ・38.0度以上の発熱が続く ・食事が摂れない <p>【緊急連絡先】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平日時間内(8:30~17:00) 歯科口腔外科外来 0985-85-9887 ・土日・祝日、時間外 7階西病棟 0985-85-1042
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します		・朝から胃管より内服薬の注入を開始します				・胃管が抜けたら、経口内服です		
手術	手術								
注射	・手術室で点滴をします ・手術が2番目以降の方は病棟で点滴をします		点滴		・点滴を抜きます(手術後4日目)				
検査	・採血 ・身長・体重測定		・採血 ・レントゲン		・レントゲン(手術後2日目)		・レントゲン(手術後9日目)		
処置	・うがい薬を用いて、うがいをしてください(朝、昼、夕)(毎日)				・うがい薬を用いて、うがいをしてください(朝、昼、夕)(毎日)				
	・歯科診察・処置(平日8:30~、火曜日:8:00~、土日・祝日:9:00~)を行います(毎日)								
	・弾性ストッキングを着用します		・フットポンプをつけます		・フットポンプを外します		・弾性ストッキングを脱ぎます		
			・手術室で尿の管を入れます		・尿の管を抜きます				
			・手術室で創部に管(ドレーン)を入れます		・創部の管(ドレーン)を抜きます(手術後5日目)				
			・手術室で鼻から胃に管(胃管)を入れます				・胃管を抜きます(手術後14日目)		
			・心電図、酸素飽和度モニターをつけます				・心電図モニターを外します(手術後5日目) ・酸素飽和度モニターを外します(手術後7日目)		
食事	・夕食後は、指示された時間から飲食はできません		・絶飲食です		・医師の指示後、飲水から開始します		・医師の指示後、胃管より、流動食を注入します		・胃管を抜去後、食事(流動食)を開始します ・状態に合わせて食事形態が変わります
活動・安静	・制限はありません		・病室内でお過ごしください		・ベッド上で過ごします		・トイレは歩いて行けます。初めて歩くときは看護師が付き添いますので、ナースコールでお知らせください		・制限はありません
					・頸部は安静が必要なため、激しく動かさないでください				
清潔	・制限はありません		・シャワー浴はできません		・身体を拭きます		・医師の許可後、シャワー浴ができます		
	・歯磨きを行ってください		・手術前までに洗面、歯磨きを済ませてください		・看護師が、口腔ケアを行います		・口腔ケアを行ってください(毎日)		
説明	<ul style="list-style-type: none"> ・入院オリエンテーションを行います ・医師が手術の説明をします ・手術室の看護師が、手術に伴う確認や諸説明をします ・術前オリエンテーションを行います ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明します ・看護師が、術後の口腔ケアの方法を説明します 						<ul style="list-style-type: none"> ・退院後食事について説明します。必要時は、管理栄養士からも調理の工夫について説明します 		
							・退院後の生活について説明します		
その他	・手術の同意書は職員にお渡しください		<ul style="list-style-type: none"> ・手術衣に着替えます ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリー等は外し、保管してください ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください ・ご家族は、7階デイルームで待機してください。場所を移動される時は必ず職員へお声掛けください 		・痛みがあれば鎮痛剤を使用しますので、我慢せずにお知らせください				

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がありましたらいつでもお尋ねください。

